



第14回 APNIC Open Policy Meeting のご報告

(社) 日本ネットワークインフォメーションセンター
IP事業部 奥谷 泉

目次

1. APNIC Open Policy Meeting とは
2. SIGとは
3. 第14回APNIC Open Policy Meeting
4. JPNICが関係したプレゼンテーション
5. 主なミーティングの報告
6. 次回ミーティングのご案内



APNIC Open Policy Meetingとは 3

- 目的
 - アジア太平洋地域のインターネットコミュニティに影響する、IPアドレス関連の技術、ポリシーを議論すること
- 構成
 - 各種SIG、チュートリアル、APNIC総会などが行われる
- 参加者
 - 参加費を払えば誰でも参加可能
 - アジア太平洋地域に限らずARIN、RIPE NCCなどからも出席
- 通常年2回開催

SIGとは

- Special Interest Groups の略
- アジア太平洋地域のインターネットコミュニティに関わる特定のトピックスをオープンに議論する場
- 誰でも提案、発表を行うことができる
- SIGでコンセンサスを得たものは実施に移される
- コンセンサスが得られない場合は見送りとなるが出された意見を検討した上で再度提案を行うことは可能

SIGでの提案方法

1. プロポーザルの提出(英文1000字以内)
2. プレゼンテーションスライドの提出
3. 提案内容公開・コメント募集(APNIC)
4. SIG参加者への提案内容のプレゼンテーション(英語)
5. 参加者からの質問・意見へ回答

SIG提案のガイドライン

<http://www.apnic.net/meetings/archive/sigs/sig-presenter-guide.pdf>

ポリシー実装までの流れ

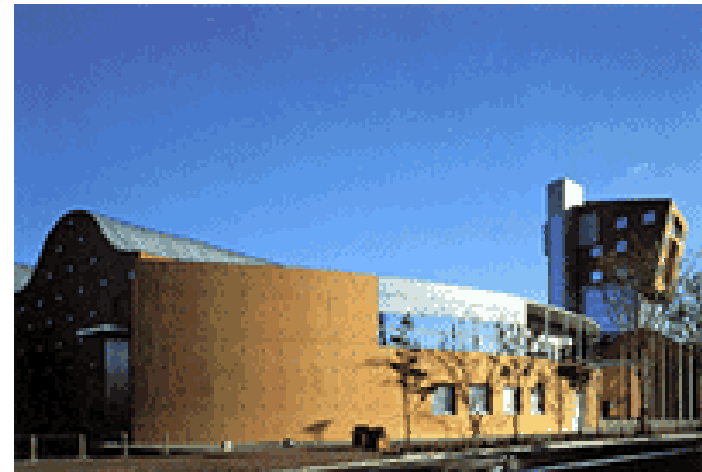
1. APNICへ提案を提出
2. SIGでの提案内容の説明
3. SIG参加者によるコンセンサス
4. APNIC総会での承認
5. ドキュメントドラフト作成・コメント募集(APNIC)
6. 通常3ヶ月後にポリシー実装

これまでのミーティング

Mar 2002	Bangkok
August 2001	Taipei
February-March 2001	Kuala Lumpur
October 2000	Brisbane
March 2000	Seoul
March 1999	Singapore

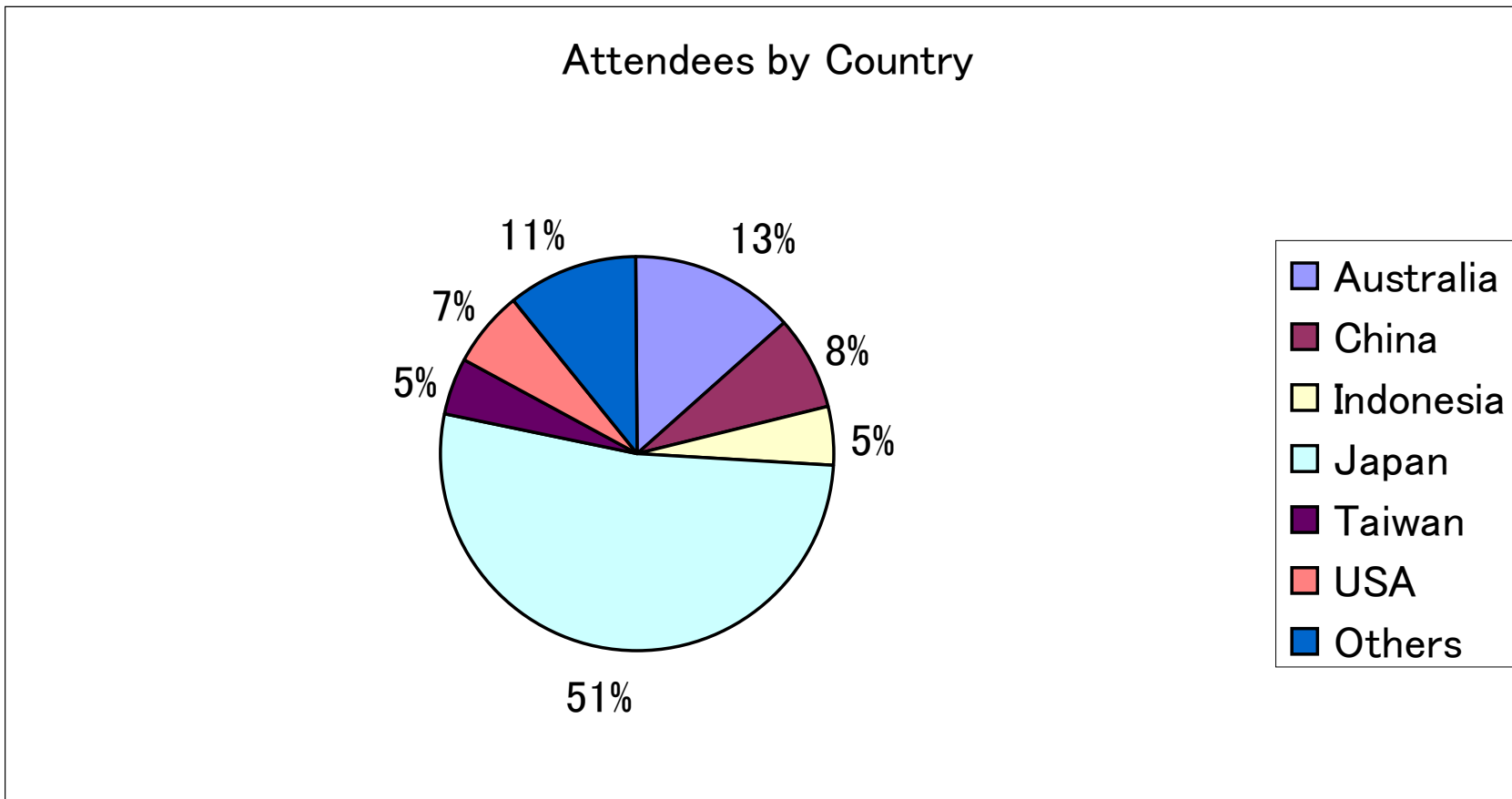
JPNIC 第14回 APNIC Open Policy Meeting in 8 Kitakyushu

- 開催期間
 - 2002年9月3日～9月6日
- 場所
 - 北九州市小倉 北九州国際会議場
- 参加人数
 - 合計 168名
 - 日本からの参加者 87名
- URL
 - <http://www.apnic.net/meetings/index.html>



上画像はAPNICのWebに掲載されているものを使用しています

国別のミーティング参加者



今回のミーティングの特色

- 参加者の約半数は日本からの参加
- AP地域を代表するICANN ASO AC(Address Council) の選挙
- ICANN改革についてのセッションを開催
- トレーニングメニューが充実
- 英日同時通訳サービス
- マルチキャストによるリアルタイム中継サービス
- リアルタイムスクライブサービス
(リアルタイムで議論の内容が文字で表示されるサービス)

JPNIC APNIC Open Policy Meetingの様子 11

Special Interest Group(SIG)



上記画像はAPNICのWebに掲載されているものを使用しています

Copyright (c) 2002 社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター

JPNIC APNIC Open Policy Meetingの様子 12

Social Event



上記画像はAPNICのWebに掲載されているものを使用しています

Copyright (c) 2002 社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター

今回のプログラム

	Tuesday 3 September		Wednesday 4 September		Thursday 5 September	Friday 6 September	
8:30	Registration						
9:00	Building IXes - An AP Perspective	Multihoming tutorial	APNIC Training	Reverse DNS SIG	Routing SIG	Address Policy SIG	APNIC Member Meeting
10:30	Morning Tea						
11:00	Building IXes - An AP Perspective	Multihoming tutorial	APNIC Training	NIR meeting	IX SIG	Address Policy SIG	APNIC Member Meeting
12:30	Lunch						
14:00	DNSSEC tutorial	IPv6 tutorial	Whoisv3 tutorial	DR SIG	IPv6(Technical) SIG	ASO meeting	APNIC Member Meeting
15:30	Afternoon Tea						
16:00	DNSSEC tutorial	IPv6 tutorial	RPSL tutorial	Address Policy SIG	ICANN Reform	APNIC Member Meeting	
17:30	Break						
18:00	Newcomers' orientation		Distributed DNS BOF	NIR Workshop	Network abuse BOF	IBR BOF	
19:00	Opening reception						
19:30	Social event						

上記画像はAPNICのWebに掲載されているものを使用しています

主なプログラムの説明

- Open NIR Meeting
- Address Policy SIG
- ASO Meeting
- ICANN Reform
- その他SIG特筆事項
- APNIC総会
- NIR workshop
- Hostmaster Consultation Session

上記画像はAPNICのWebに掲載されているものを使用しています

Open NIR Meeting

- Open NIR Meetingとは
出席者からのプレゼンテーションをもとに国別レジストリであるNIRに関わる問題を議論するミーティング
- 主な参加者
 - オープンミーティングのため、NIR以外の人でも出席可能
 - IRとしてはAPNIC, KRNIC, JPNIC, TWNICから参加
 - NIR希望組織としてVNNIC(ベトナム), IDNIC(インドネシア)から参加

Open NIR Meeting

SIG Chair

前村 昌紀

プレゼンテーション

5点

決定事項

1. NIR Criteria Document
2. The Operational Policies for NIRs in the AP Region

Open NIR Meeting

NIR Criteria Document

- NIRの要件、新設手続き等を定義したドキュメント
- 2002年12月より本文書の手続きをもとにNIR新設を申請可能

Open NIR Meeting

The Operational Policies for NIRs in the AP Region

- NIRは独自の割り振りブロックを持たず、配下のLIRへはAPNICアドレスプールから割り振る
- NIR-APNIC間で移管LIRの移管が行われた場合、割り振りブロックもそのまま移管される
- APNICから割り振りの行われたアドレスは、APNICから直接逆引き権限が委譲される

Address Policy SIG

- Address Policy SIGとは
 - APNICミーティングのなかで最も主要なセッション
 - IPアドレスやAS番号などインターネット資源に関するポリシーについて議論を行うミーティング
 - ここでのコンセンサスがアジア太平洋地域のポリシーとして反映される
- 主な参加者
 - 他のRIR、IETFからの参加もあり、幅広い参加者

Address Policy SIG

SIG Chair	荒野 高志
プレゼンテーション	10点
決定事項	6件

IP指定事業者に影響のある決定事項

1. Revised AS number policy proposal
2. Proposal for IPv4 Allocations by LIRs to ISPs

※詳細は別途報告

～その他ポリシーSIGでの決定事項～

1. 基盤ネットワークへのアドレス割り当て
IPv6:Root DNS、cc/gTLD DNS、RIR/NIR NW=/32、
IXP=/48のIPv6アドレスを割り当て
IPv4:上記の基盤NWへはすべて/24を割り当て
2. 実験用のインターネット資源の割り当て
 - 商業目的ではない実験目的にアドレスをAPNIC会員以外の組織もAPNICへ申請可能
3. 出版物や文書で使用するIPv6アドレス
 - 出版物に例として記載するためのIPアドレスを確保
4. 6boneアドレスの移管
 - 現在一括で管理している6bone管理のアドレスをそれぞれのRIRが管理する

Address Policy SIG

JPNICからのプレゼンテーション

1. Proposal for IPv6 Policy for Essential Infrastructure in the AP region
2. Update on opinions on RFC2050 in Japan

Address Policy SIG

- Proposal for IPv6 Policy for Essential Infrastructure in the AP region

インターネットの基盤とされているネットワークへ一律で/48のIPv6アドレスの割り当てを提案

- Update on opinions on RFC2050 in Japan
RFC2050の必要性を再度見直すべき等、
JPOPM(2002年7月)での意見を紹介

Database SIG

- APNICのWhoisデータベースについて議論を行うミーティング
- SIG Chair : Xing Li、プレゼンテーション: 6点

主な議論

- 申請のセキュリティを重視し、APNIC DBにおけるメールのFrom認証を廃止を決定
- APNICの新Whois(RIPEv3)の紹介
- AS情報の公開について

ASの情報の公開について

- 前回のJPOPMの議論を受けてAPNIC に提案
 - AS情報のAS-in/outの項目は非公開とするべき
 - 橋俊男氏(有限会社あににあにとっこむ)の代理で、近藤邦昭氏(株式会社インテック・ネットコア)が提案
- DB-SIGでの議論
 - 当該項目の記入は任意であり、APNICでは空欄としてもよいので問題はない(APNIC)
 - AS情報はIRRの情報でありレジストリ管理の情報ではない。レジストリが管理する場合、オブジェクトを分けるべきである(Presenter)
- 結論:メーリングリストでの継続議論とする

その他SIG

IPv6(technical) SIG

SIG Chair : 村井 純、プレゼンテーション: 3点

ReverseDNS SIG

SIG Chair : Paul Gampe、プレゼンテーション: 5点

IX SIG

SIG Chair : Philip Smith、プレゼンテーション: 9点

Routing SIG

SIG Chair : Philip Smith、プレゼンテーション: 3点

Special Interest Groups (SIGs)

<http://www.apnic.net/meetings/14/sigs/index.html>

ASO Meeting

- AP地域を代表するASO ACの選挙方法検討

選択肢

- (1)以前APNIC Meetingに参加したことがある人
- (2)APNIC Membershipを所有している組織職員と、APNIC個人会員
- (3)APNIC Membershipを所有している組織職員のみ

結論

- その場結論は出ず、APNICから提案が行われる
- 次回の選挙からは選挙変更後の方法が取り入れられる

- 荒野高志氏の任期満了に伴うASO ACの改選

荒野氏が再選

ICANN Reform

- ICANNの改革について議論を行うミーティング

議論の焦点

- アドレスポリシーに関してRIRが中心となっていく体制等を提案(2002年6月)
- ICANNからの中間報告ではRIRからの意見が反映されていないため、改革案に反対である

その後の対応

2002年10月 RIR共同でRIRによるICANN改革案
ICANNに提示

RIR Blueprint for Evolution and Reform of Internet Address
Management

<http://www.apnic.net/community/icann/index.html#rir-blueprint>

APNIC総会

- APNICミーティングを総括するセッション
- 投票権はAPNIC会員限定だが、誰でも出席は可能
- APNIC総会の内容
 - 各RIRからの活動報告
 - APNIC理事からの報告
 - SIGでのコンセンサスの最終承認
 - APNICの運営に関する決議、等

今回は特に決議を必要とする議題はなかった

NIR Workshop

- APNICおよびNIRが業務について意見交換を行う非公式なミーティング
- 新ポリシー適用後のIPv6申請の審議方法、APNICデータベースのアップグレードに伴う変更等の紹介があった

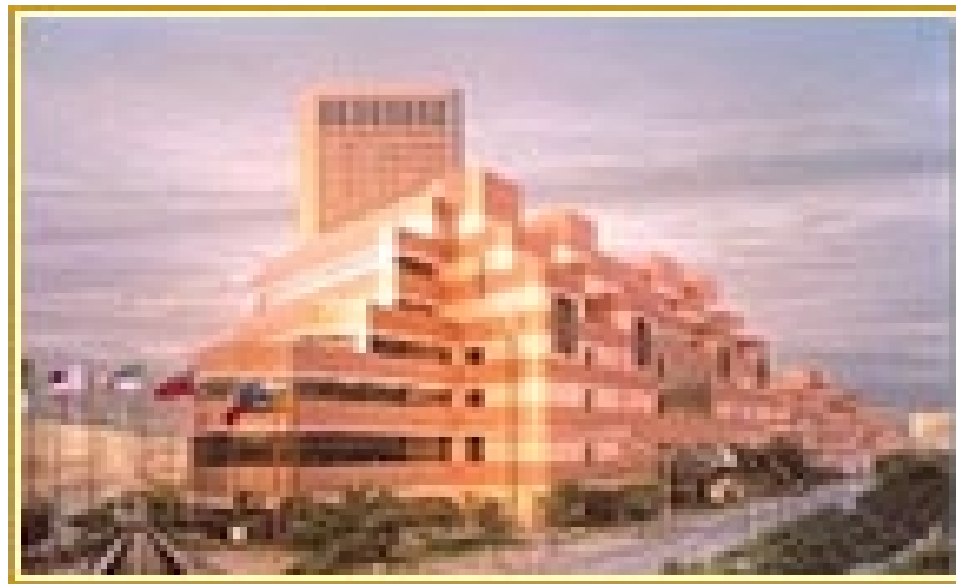
- APNICのホストマスターと個別ケースについて話し合うミーティング
- 今回は主にIPv6審議およびLIRの移管について話し合った



次回APNIC Open Policy Meeting

32

24-28 February 2003 Taipei



<http://www.apnic.net/meetings/index.html>

上記画像はAPNICのWebに掲載されているものを使用しています

Copyright (c) 2002 社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター

	Tutorials		Policy meetings			Member meeting
	Monday 24 February	Tuesday 25 February	Wednesday 26 February	Thursday 27 February	Friday 28 February	
8:30	Registration					
9:00	APNIC training	Whois v3	APRICOT plenary		APRICOT plenary	APNIC Member Meeting
10:30	Morning tea					
11:00	APNIC training	Whois v3	DB SIG	IP v6 technical SIG	Address Policy SIG	APNIC Member Meeting
12:30	Lunch					
14:00	APNIC training	IRR	Routing SIG	DNS operations SIG	Address Policy SIG	APNIC Member Meeting
15:30	Afternoon tea					
16:00	APNIC training	IRR	IX SIG	NIR meeting	Address Policy SIG	APNIC Member Meeting
17:30	Break					
18:00		Newcomers' orientation	APOPS		ICANN / ASO	
19:00		APRICOT opening reception	APNIC social event		APRICOT closing reception	

上記画像はAPNICのWebに掲載されているものを使用しています

JPNIC 次回 APNIC Open Policy Meeting

34

- 以下のSIGでプレゼンテーション募集中
Routing SIG、IX SIG、Open NIR Meeting
- 以下のSIGのCo-Chair(共同の議長)を募集中
 - Address Policy SIG
 - DNS Operations SIG
 - Routing SIG
 - IX SIG
 - IPv6 Technical SIG
 - Database SIG

各種SIGのMLで募集が行われます

<http://www.apnic.net/community/lists/index.html>

Q&A

